

経営概況について

新たな「中期経営方針」の達成に向けて

平成14年5月24日



九州電力株式会社

現行経営目標の達成

効率化の徹底により，現行（平成11年設定）の経営目標は前倒しで達成の見通し

【単体】

年度	10	11	12	13
株主資本比率	15.7	17.1	19.1	19.6
有利子負債削減額	513	1,300	737	401
[残高]	[27,326]	[26,026]	[25,289]	[24,887]
ROA (当期利益 / 総資産)	0.6	0.6	1.5	1.6
ROE	3.8	3.6	8.3	8.4
経常利益	545	682	1,119	1,022

(%，億円)

経営目標 (平成11年設定)
20 (15年度末)
2000 (12～15年度累計) [15年度末 24,000]
1.5 (12～15年度平均)
8.0 (12～15年度平均)
900 (12～15年度平均)



(参考)

ROA (税引後営業利益 / 総資産)	2.4	2.8	3.3	3.1
FCF (営業活動CF - 設備投資)	875	1,298	1,093	696

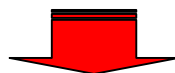
新たな「中期経営方針」の策定

〔当社を取り巻く経営環境〕

電気事業における競争の激化

資本市場の評価が厳しくなったこと

規制緩和により電気事業以外の事業領域への進出が自由になったこと など



- ・ 現行経営目標は前倒しで達成の見通し
 - ・ 厳しい経営環境の中で、効率化を加速する必要性
- から、平成14～18年度の5か年を対象として、新たな「中期経営方針」を策定

〔目指すべき企業像〕

- ・ 価格や品質などあらゆる面において競争力を持つ強靱な企業
- ・ 環境の変化や多様なニーズに弾力的に対応できる企業
- ・ 電力供給事業を中核に幅広く事業展開する企業
- ・ 社会から信頼され、認められる企業

経営目標

競争の本格化に備えた「料金目標」と、財務体質改善を加速する「財務目標」の設定

〔料金目標〕

新規参入者（PPS）、分散型電源事業者および他電力会社などに対抗できる料金水準の実現

〔財務目標〕

株主資本比率：25%（18年度末）

有利子負債削減：14～18年度累計4,500億円

フリーキャッシュフロー：1,200億円（14～18年度平均）

経常利益：1,000億円（14～18年度平均）

R O A：3%（14～18年度平均）

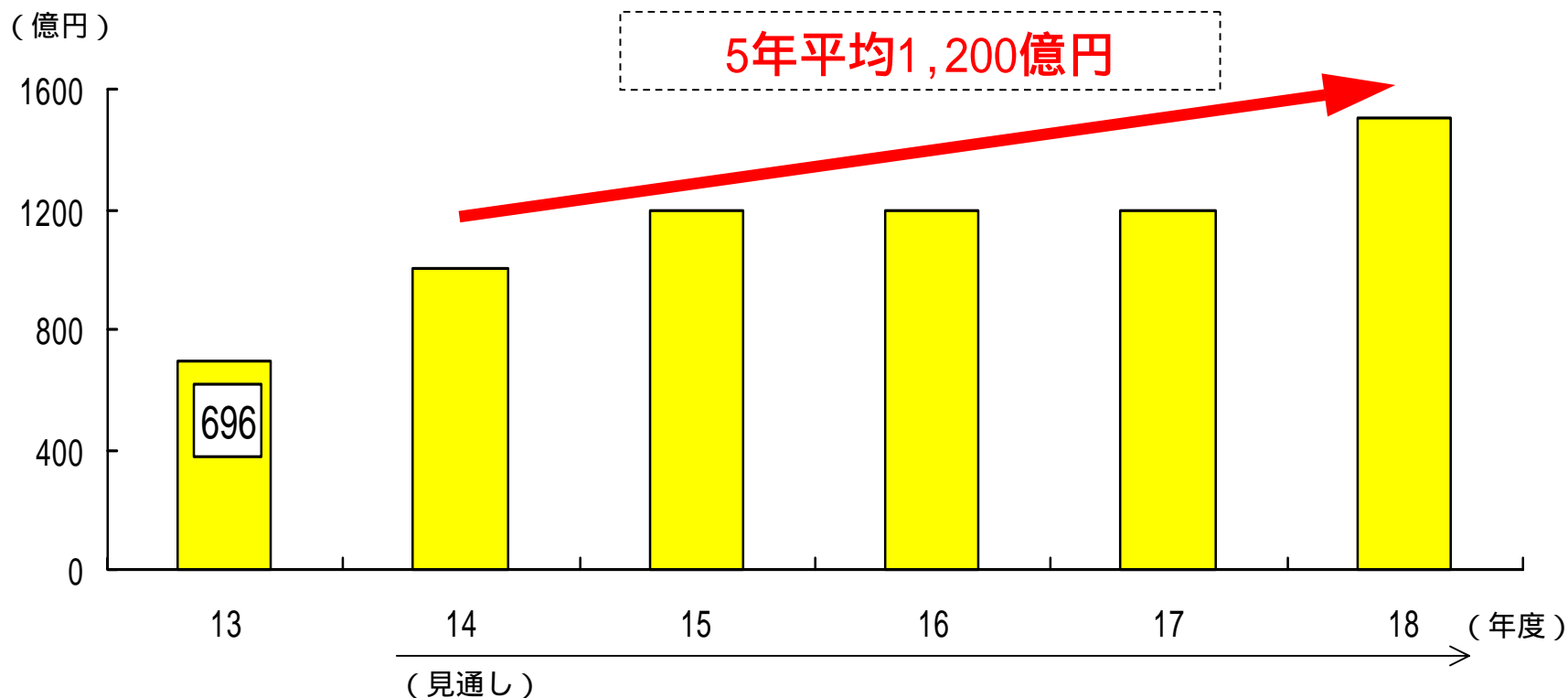
R O E：8%（14～18年度平均）

効率化目標

経営目標達成のため，更なる効率化・コスト削減を実施

	目標値 (14～18年度)	主要検討・実施項目
設備投資	[従来目標 3,100億円] 年平均2,500億円	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の需要変動リスクを考慮した柔軟な設備計画の策定 (松浦2号：H17年度からH23年度へ繰り延べ) ・計画基準，取替基準の見直し ・工事単価，調達コストの低減
修繕費	[至近実績 1,810億円] 年平均1,700億円	<ul style="list-style-type: none"> ・機器，設備の点検，補修内容の見直し ・リスクマネジメントを活用した巡視・点検周期の延伸 ・工数・単価の見直し
諸経費	[従来目標 1,650億円] 年平均1,500億円	<ul style="list-style-type: none"> ・保全周期の延伸などによる委託費の削減 ・賃借期間の延長などによる賃借料の削減 ・ペーパーレス化による消耗品費の削減
要員	[従来目標 14,000人(15末)] 18年度末 12,500人	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の集中化 ・設備運用，保全要員の効率化 ・ITを活用した業務プロセスの改革

フリーキャッシュフローの見通し



[フリーキャッシュフローの用途]

- 有利子負債削減 : 財務体質改善のため、優先的に配分 (年平均900億円)
- 新規事業投資 : 電気事業に次ぐ収益の柱を確立するため積極的に投資
- 配当 : 安定配当を維持

14年度の重点課題

1 新たな視点に立った抜本的な経営効率化の推進

- ・ 業務運営の抜本的な見直し
- ・ 部門別行動計画の再設定

2 お客様の立場に立ったソリューション営業の展開

- ・ トータルソリューションの展開
- ・ ワンストップサービス体制の構築

3 グループ経営の強化に向けた具体的な取り組み

13年度決算概要

【単体】 (億円)

	13年度	12年度	増減
売上高	13,845	14,114	269
経常利益	1,022	1,119	97
当期純利益	651	601	+ 50

【連結】 (億円)

	13年度	12年度	増減
売上高	14,580	14,483	+ 96
経常利益	994	973	+ 20
当期純利益	611	591	+ 19

(円/株)

配当	60	60
----	----	----

(百万kWh, %)

販売電力量	75,327	75,251	+ 76 (+ 0.1)
-------	--------	--------	-----------------

(注) () は対前年伸び率

14年度業績予想

【単体】 (億円)

	14年度	13年度	増減
売上高	13,600	13,845	245
経常利益	1,000	1,022	22
当期純利益	640	651	11

【連結】 (億円)

	14年度	13年度	増減
売上高	14,400	14,580	180
経常利益	1,000	994	+6
当期純利益	620	611	+9

(円/株)

配当	50	60
----	----	----

(百万kWh, %)

販売電力量	75,161	75,327	166 (0.2)
-------	--------	--------	----------------

(注)()は対前年伸び率

(注) 14年度の売上高及び利益予想については、現行の電気料金に基づいており、当該年度下半期中に電気料金の値下げを実施する予定であることから、下方修正する可能性があります。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い、変化することにご留意下さい。